

農福連携の取組推進 に係る会議

～広島県立広島特別支援学校～

令和7年度 活動報告





はじめに：取組の概要

① 農業体験会

肢体不自由・知的障害の各部門
で農場を訪問

② 社会人講話

農業従事者をお招きし、生徒と
合同で交流、講話を受ける

③ 技術指導

各部門別に専門家から実践的な指導を受講



生徒の農業体験会：知的障害部門（第1学年）

～ベジモファーム広島での学び～



実施概要

- ・ 場所：ベジモファーム広島
- ・ 参加：知的障害部門第1学年

活動内容

- ・ 事業所内の見学
- ・ 作物の種をまく（播種）
- ・ 攪拌機等を使った肥料づくり

生徒の感想から



「野菜がこんなに大きくなるなんて知らなかった！」
「土いじりは大変だけど楽しかった！」

取組① 農業体験会

生徒の農業体験会：肢体不自由部門Ⅱ類型（1年生）

～ハートランドひろしまでの体験～



実施概要

- ・ 場所：ハートランドひろしま
- ・ 参加：肢体不自由部門Ⅱ類型 1年生

活動内容

- ・ 事業所見学
- ・ 小松菜の外葉取り
- ・ 袋へのシール貼り

生徒の感想から



「集中してだんだんうまくなってきた。」
「A型事業所の雰囲気や仕事の様子がよく分かった。」

取組②社会人講話

農業に携わる社会人の講話

～ベジモファーム広島の方をお招きして～

参加者

肢体不自由部門・知的障害部門の生徒が合同で参加。教職員も同席しました。

講話内容

農業を始めたきっかけや仕事のやりがい、農業における工夫・技術、生徒へのメッセージ

生徒の様子

熱心に耳を傾け、積極的に質問する姿が多く見られ、働くことへの関心が高まりました。

技術指導：肢体不自由部門

～ 専門家による個別指導～



指導のポイント

→ 補助具の活用

個々の身体状況に合わせた農作業用補助具の使い方を学びました

→ 安全・効率的な作業方法

無理のない姿勢・動作で安全に農作業を行う方法を学びました

→ 水耕栽培の技術習得

より生産性を高めるための専門的知識を学びました

技術指導：知的障害部門

～専門家による個別指導～



指導のポイント

→ 栽培・管理方法の指導

農作物の種類に応じた適切な栽培方法と日常管理を学びました

→ 視覚的支援の工夫

作業手順を写真や図で示し、生徒が理解しやすい環境を整えました

→ 共同作業の推進

チームでの農作業を通じて、協調性・コミュニケーション力を育成

今年度の取組の成果と学び



生徒の成長

農業体験で関心が向上したり、社会人講話により「働くこと」への意欲が高まったり、技術指導で自信を獲得したりしました。



取組の充実

本事業を通して、改めて取組内容の見直しや指導方法、農場管理方法の改善を図ることができました。



農業関係者とのつながり

先進校視察でお世話になった埼玉県立特別支援学校羽生ふじ高等学園と来年度の協働的な取組に向けてつながりをもつことができました。本校での研修会で知り合った農林水産省中国四国農政局や広島県農業会議の主催行事で本校の取組ポスターの掲示やチラシ配付などを依頼していただき、本校の取組、生徒の活動の発信につながりました。



今後の展望



継続と発展

来年度もノウフク連携を推進し、本校の特色を生かした新たな農業体験プログラムを開発します。

地域連携の強化

地域住民・企業との連携を深め、収穫物の販売会等を通じた社会参加と地域貢献を目指します。

情報発信・モデル化

関係機関との情報共有を密にし、特別支援教育におけるノウフク連携のモデルケースとなることを目指します。

御清聴
ありがとうございました

